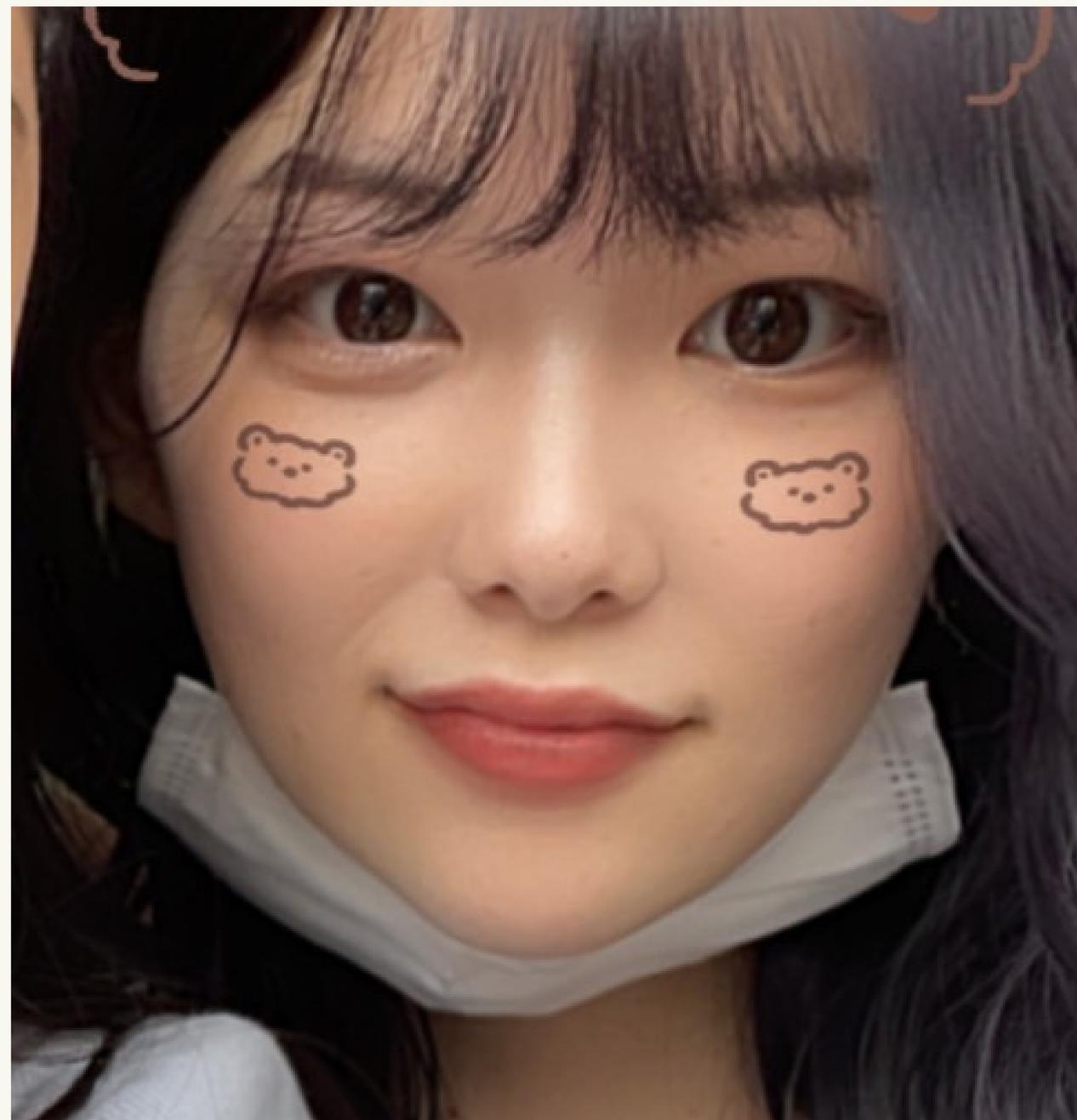


2021  
北東アジア交流の翼  
INしまね

島根県参加者報告

# 濱野菜々

出身 岡山



# 参加のきっかけ

私がこの活動に参加しようと思ったきっかけは、海外の学生と交流してみたいと思ったからです。私は、小さい時から中国文化に興味を持っていて、中学生のころからは韓国にも興味を持つようになり始めました。私は、2022年の2月から韓国に留学します。人生で初めての留学経験でありながら、今までほとんど海外の人と関わることはありませんでした。なので、このプログラムを知ったときにたくさんの海外の学生と交流できるいい機会だと思いました。自分で調べて知ることよりも、直接その国に住む学生さんから聞いたほうが面白く、学びがいが持てると思いました。



## このプログラムで楽しかったこと

私がこのプログラムで楽しかったことは、第2回目に開催された各国紹介です。それぞれの国の学生が自国の学校生活の様子や文化を紹介してくれました。同じ国でも地域によって違うので、個性あふれた紹介でとてもよかったです。知らないことがたくさん知れてよかったです。また、この回は司会を務めたので、優しい日本語を意識しながら進行する難しさも実感しました。

## 第4回~意見交換~

4回目に開催された意見交換会も楽しかったです。4回目といこともあり、みんなが少し打ち解けあえたように感じました。話し合いでも、自分の意見を積極的に言い盛り上がりがあったように思えます。特に、「コロナが収束したらやりたいことは？」という意見交換ではそれぞれがやりたいことを言い合い、共感できる部分や応援の言葉を言い合ったので頑張ろうという気持ちになりました。



## このプログラムで感じたこと

私はこのプログラムで海外の学生と交流する難しさに気が付きました。日本語を話せるといっても、私たちのようにネイティブではないので頼りすぎてる部分があるなと思いました。海外の学生が日本語を学んでくれているように、私たち日本人も他言語をもっと習得したり興味を持つ必要があると思います。また、簡単な日本語を選んで会話をする大変さも感じました。

## このプログラムから得たもの

このプログラムを通して、海外の学生と交流する楽しさと、自分から交流しようという気持ち・自信を前に比べると持てるようになったと思います。また、交流を通して見つけた課題から自分の将来につなげれたと思います。

## これからの自分について

これから私は韓国で留学生活を送ります。海外では日本で暮らすような住みやすさは当たり前ではないかもしれませんが、異文化を十分に理解し頑張りたいと思います。また、将来日本語を教える、通訳のような仕事に就くかもしれないので今回経験したことを生かしていければいいなと思います。